

平成30年度

学校関係者評価報告書

令和元年9月



学校関係者評価報告書

1. 学校関係者評価委員会

(1) 開催日時 令和元年9月10日(火) 午後1時00分～午後2時00分

(2) 開催場所 日本航空専門学校 2階 大会議室

(3) 出席者

学校関係者評価委員

志萱 和孝 氏 (株式会社 JAL グランドサービス札幌 ランプサービス部 ランプサービス5課 課長)

奥西 武志 氏 (全日本空輸株式会社 整備センター業務推進部 担当部長)

安西 俊通 氏 (株式会社 IHI 航空・宇宙・防衛事業領域 武蔵総務部 部長)

福田 和磨 氏 (株式会社 JAL エンジニアリング 総務部 組織・人財グループ長)

五十嵐 麻友子 氏 (株式会社 JAL スカイ札幌 総務部 スーパーバイザー)

南 知秀 氏 (公益社団法人 千歳青少年教育財団 業務執行理事)

内村 喜郎 氏 (社会福祉法人 千歳社会福祉協会 向陽台保育所 理事長)

欠席者

渡辺 浩一郎 氏 (公益社団法人 日本航空技術協会 常務理事 事務局長)

小野 隆一 氏 (ANA 新千歳空港株式会社 グランドサービス部 部長)

小池 佳子 氏 (ANA 新千歳空港株式会社 執行役員兼旅客サービス部 部長)

事務局

梅沢 忠弘 (学長)

秋山 博 (副学長)

梅沢 武史 (副学長)

水口 剛 (学長室長)

那須 雅人 (就職指導部長)

八反田 武 (教務部長)

川平 国生 (学生部長)

岩畦 浩司 (航空整備科 学科長)

山口 文櫻 (空港技術科 学科長)

小林 伸枝 (国際航空ビジネス科 学科長)

佐藤 梓 (学生募集部)

小松 祐輔 (事務長代行)

(4) 評価対象期間

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日

(5) 実施方法

学校関係者評価の実施にあたっては、学校関係者評価委員の皆様へ「平成 30 年度自己評価結果」について説明し、自己評価についての評価、意見を頂きました。

(6) 情報公開

学校関係者評価報告書として取りまとめ、日本航空専門学校ホームページで公開いたします。

自己評価に対する評価

評価は、4～1の点数で記載します。

4：適切 3：ほぼ適切 2：やや不適切 1：不適切

■ 1 教育理念・目標 評価 4

意見、提案など

- ・ 業界への貢献を意識した定員増を実現しており理念、目標への取り組みは高く評価できる。
- ・ 多様な価値観を持った学生に対して建学の精神の浸透は苦勞されていると思うが、自主性、主体性も重んじるように指導していただきたい。
- ・ アビエーションニュースの発行は素晴らしい。

■ 2 学校運営 評価 3.9

意見、提案など

- ・ 学生のうち入寮しているのは何名か？
(回答) 男女合わせて約 400 名が入寮している。全体の 2/3 程度の学生。
- ・ しっかりと設備投資が行われている事は高く評価できる。
- ・ 費用対効果を判断し継続的な投資が行われることを期待する。
- ・ 学生への情報伝達手段として SNS 活用の充実をお願いしたい。

■ 3 教育活動

評価 4

意見、提案など

- ・全国平均の退学率が分かれば教えてほしい。
(回答) 全国平均は約5%程度。
- ・退学の時期はいつ頃が多いか？
(回答) 1年生の夏休み前までに退学する学生が多い。
- ・退学率が高くなったと言ってもまだ低い率であるが、改善の効果が出ることを期待する。
- ・進路変更をする学生のためにも適切な進路の誘導をお願いしたい。
- ・就職率100%を維持している事は大変素晴らしい。
- ・人間教育、コンプライアンス（セクハラ・パワハラ）や、アルコールに関わる教育などの充実をお願いしたい。
- ・整備士に求められる根本は人間力そのものであることを授業などで強調していただきたい。
- ・奨学金の制度はあるか。
(回答) ジャックスや日本学生支援機構の奨学金に加え、来年度から文部科学省の修学支援制度が利用できる。

■ 4 学修成果

評価 4

意見、提案など

- ・十分な活動がされていると思うが、さらに計画されている事項をしっかりと取り組まれることを期待する。
- ・OB、OGの集い（卒業10周年、20周年）を開催してみてもどうか

■ 5 学生支援

評価 4

意見、提案など

- ・食事管理などケアも行き届いている。
- ・部活動もあり良い。コミュニケーション能力が低下しつつある中で部活動を生かしていただきたい（入部率の指標管理を行うなど）
- ・就職情報のWEB化の取り組みは素晴らしい。
- ・求人情報の迅速な開示方法でeラーニングを活用しているのは評価できる。
- ・社内紙（月次発行）の掲載なども検討いただきたい。

■ 6 教育環境

評価 4

意見、提案など

- ・電子黒板を使用した効率的な授業やeラーニングによる自学自習の取り組みなど他校より進んでいる。

■ 7 学生の受け入れ募集

評価 4

意見、提案など

- ・ 18歳人口が減少している中、入学者数を増やしている事は高く評価できる。引き続き取り組まれることを期待する。
- ・ JAL/ANA 協業にて間口拡大の取り組みをサポートさせて頂きたいと考えている。
- ・ 高等学校の先生を対象にした学校見学会は道内の先生が対象か？
(回答) 全道の高等学校の先生方を対象に実施した。
- ・ 他校では、一般的に航空業界が理解されていないためハードルが高いとの認識が多いようであるという話を聞くが、日本航空専門学校ではどうか？
(回答) 高等学校の先生方も航空に興味がある生徒に対して上手く航空業界の事を伝えられないとの声があり先生方を対象にした説明会を実施している。
- ・ 8月に文部科学省から発表されたデータでは学生数(大学)は増えているが、理工系は減っている。専門学校、短大も減少傾向にあるが、最新技術のオペレーションにはどうしても人が必要になるので入社前から専門的な知識、技術を持っていると戦力になる。

■ 8 財務

評価 4

意見、提案など

- ・ 特になし

■ 9 法令等の遵守

評価 4

意見、提案など

- ・ 特になし

■ 10 社会貢献・地域貢献

評価 4

意見、提案など

- ・ ボランティアに参加している学生の姿が素晴らしい。
- ・ 多くの学生ボランティアは学校の評価を高めている。校外で活躍して評価を高めている学生にお礼を申し上げたいとともに、これからもお願いしたい。

■ 11 国際交流

評価 4

意見、提案など

- ・ 特になし

以上

